



秋の澄み渡った青い空に、校庭で元気に遊ぶ子どもたちの歓声が響いています。今年は昨年以上に残暑が厳しく、秋の訪れを待ち遠しく感じました。これから、朝晩の気温差が激しくなるので、体調管理には要注意です。

10月は、前期から後期への切り替わりの時期でもあります。また、校外学習等が始まります。読書の秋、スポーツの秋、何を行うにも良い季節になってきます。子どもたちが、様々なことを経験し、探究していく体験活動を通して、一人一人が、また一步前進できるよう全力で支援していきます。

ご協力の程よろしく願いいたします。



## みなとっ子応援団 始まりました



6月に、募集をしました「みなとっ子応援団」（教育支援ボランティア）に、何人かの保護者と地域の方が申し込んでくださいました。早速、9月は、朝の北坂の落ち葉掃きと、低学年の読み聞かせに参加してくださいました。今後は、学校花壇整備や社会科や生活科の校外学習の引率の手伝いなどでもお願いしていきます。「**できるときに できる範囲で**」お願いできたらと思います。募集は続いていますので、御協力頂ける方は、窓口の教頭までご連絡ください。落ち葉掃きも12月まで続く予定です。現在、子どもたちは、委員会で順番に行っています。少しずつ、応援の輪を広げていきたいと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。



## 第2回学校運営協議会



9月26日（金）に行われた学校運営協議会では、授業参観をして、子どもたちの様子を見ていただき、学校評価アンケート結果等をもとに、話し合いをしました。その中で、読書をする環境について話題がでました。学校でも、本に親しむ機会を作っていきます。

また、登下校の見守りについても話題がでました。下校時間は曜日によって違いますが、おおそ低学年は14時10分から14時45分、高学年は15時05分から15時35分となります。これから、日も短くなります。散歩の時間に合わせるなど見守りへの御協力をいただけると幸いです。

## 不審者対応避難訓練



9月25日(木)は、ひたちなか警察署生活安全課の方にお出でいただき、実際に不審者と遭遇した場面を想定し、安全に身を守るためには、どのようにしたらよいかを考えました。リモートで各教室に配信し、講師の方のお話を聞いたり、不審者の模擬体験の代表児童の動きをよく見たりして学びました。「いかのおすし」の話の確認の後「助けて」と大声を出すこと、防犯ブザーを利用すること、ランドセルを捕まれてしまったら、肩から外して逃げることに、大人の人に助けを求めることなど、様々な方法を教えていただきました。ご家庭でも話題に出してブザーの点検等を行い、安全な生活ができるようご配慮いただきますようお願いいたします。



## わくわくどきどき体験学習



1年生が、湊保育園と交流学習を行いました。

「大きなかぶ」の音読劇をしました。大きなかぶの歌を、保育園生と一緒に歌い、演じている小学生との一体感が生まれました。



体育で2年生が、外部講師の先生と、体づくり運動を行いました。

動物になりきって歩いたり、サーキットを通して体幹部を意識した動きを行ったりしました。楽しみながら運動に親しみました。



9月12日(金)は、地域でお世話になっている先生をお迎えし、3年生の毛筆の学習でご指導いただきました。筆の入り方や、止め方、払い方など、丁寧に教えていただきました。子どもたちは、自分の字の上達を感じて。楽しく練習することができました。



4・5年生は、宝塚大学の先生や学生の方々と、ワークショップを行いました。4年生は、湊線鉄道車両のヘッドマークを、5年生は駅舎に飾るBANKOKKI(不要になった服などを切って、旗にしたもの)を作成しました。みなとメディアミュージアムといわれる活動の一環として、大学とタイアップしている活動です。小学生と地域がつながる貴重な体験でした。



6年生は、理科の学習で、サイエンスサポーターの先生と一緒に、月の動きの学習や水溶液の性質の学習をしました。実験の準備をしてくださり、サポートしてくださっています。

